

デイトナハウスが提唱する “GLB”アパートメント



“GLB”とは、ガレージ+リビング+ベッド。クルマ好き、バイク好き、アウトドア好きにとって、これだけあればいいという必要な3つの要素を略称にしたシンプルなネーミングで、デイトナハウスが提唱するガレージアパートメントの名称です。このような名前を考えたのには訳があります。既存の賃貸系ウェブサイト内で検索をかけても、ガレージアパートは、使い古された“LDK”というカテゴリーに分類されてしまい、中々ヒットしにくく、更には折角のその建物が持つワクワクするイメージも浮かび上がってきません。だからこそ、この“GLB”という言葉&カテゴリーを根付かせていきたいと思うのです。



ならではのツヤ消し黒の鉄骨フレームの硬質な素材感が、クルマやバイクと見事に共鳴するガレージ空間が最大の持ち味となっています。たとえば隣の仕切りになる界壁部分は、味気ないビニールクロスではなくガルバリウム鋼板の界壁を実現し、ツヤ消し鉄骨に縁どられたリブ鋼板は、コンテナのようなイメージ。そのハードボイルド感は既存の賃貸には決していないGLB独特の仕様です。

天井はコンクリート版と50mmの断熱材が一体成型された「Gスラブ」を使用。天井を貼らずに鉄骨の構造体を露出させながらも、居住性は確保するスグレモノ。屋根には世田谷ベースでも採用した曲面屋根「Rスパン」で、豊かな吹き抜け空間を実現しています。外壁はもちろんオール外断熱のガルバリウム外壁。居住性にも十分配慮した空間となっています。



新企画「デイトナ不動産」では、GLBで実際に形成されるモーターライフコミュニティの様子も随時レポートしていきます。同じ敷地をシェアする同行の士の交流。エンジン音などは、お互い様の場が賃貸条件になります。

デイトナ不動産

豊かな趣味生活をおくるためのガレージ付きアパート **始まります。**

“GLB”で、楽しいライフスタイルを紹介し、

同時に新規の賃貸募集情報をお知らせする新企画「デイトナ不動産」が9月からスタート。

デイトナハウスがもたらすガレージライフがすぐ手の届くところにやってきますよ。



デイトナ不動産の第1号企画 AREA053がいよいよ着工！



AREA 053

北の玄関口、北海道は苫小牧の地にデイトナ不動産の第1号企画となるGLB賃貸「AREA053」が着工スタートしました。このGLBは、1棟当たり8～9世帯、うち2世帯は大型車両格納可能なワイド仕様のガレージアパートメントで、このたび3棟25世帯を一挙に賃貸募集します。9月入居に向けて、事前賃貸募集が5月末より開始しました。

現在、鉄骨建て方が着々と進行中

www.daytona-house/area053

です。完成した暁には、十分に余裕のある敷地にワクワクするようなモーターライフ天国が出現。北海道ですらクルマ、バイクのみならずノーマルやバギーといった自然を遊ぶマシンや、キャンプ道具、スキーと行ったギアの格納にも最適。

また、一人だけではなく、グループでの賃貸も可能ですから、同じ趣味の仲間が集まる秘密基地としても利用できます。皆で本州から北海道までツーリングし、更にそこを拠点に北海道を巡る。戻ってきたら仲間と

共にBBQを楽しみ、なんなら帰りはセキュリティ面もバッチリなガレージ内にバイクを置いていき、飛行機で自宅へ。そんな様々な遊び方に対応できるのも、この建物だから成せる技なのです。

このようにAREA053はモーターライフコミュニティ「G」を以て、これから様々なイベントも企画していきながら、プラスαの豊かな生活を発信していきます。続報にご期待ください。詳しくはWEBサイトをチェックしてください。

デイトナ不動産とは？

昔から賃貸住宅やアパートというのは、そこに住む人の個性や趣味趣向を考慮しないのが一般的です。

雨風をしのいで、食事が作れて風呂に入って寝れるという、過不足ない標準的な代物。それでいいとされてきました。その意味でアパートは、最小公倍数の家と言えるかもしれませぬ。しかし、自分の好きなことやライフスタイルがはつきりしている人にとっては、そんな平均点の賃貸住宅も案外余分なものに満ちていると感じることもあるでしょう。例えばデイトナ読者であれば、モーターライフ、アウトドア、DIYといった生

活スタイルを中心に考えられた賃貸住宅を望むはず。しかし、残念なことには今の世の中にはそのような賃貸住宅はほとんど皆無といってしまう。

このたび始まる「デイトナ不動産」の計画では、モーターライフを中心に、デイトナハウスのLGSシステムで建築されたガレージアパートメント、GLBでの暮らしの広がりや自由な生活の実例の紹介をはじめ、新規の企画案件の賃貸募集情報などを連続的に紹介していきます。また、日本では絶滅危惧種になっている「モーターホテル/モーター」も復活させる取り組みも随時ご紹介します。ご期待ください。



デイトナハウスのモーターの開発も着手！

先ごろデイトナハウス連載でご紹介した「モーターホテル/モータープロジェクト」も実際に全国で動きつつあります。この連載ではその情報のみならず、予約サイトにもアクセスできるように情報掲載していきます。ツーリング用のホテル情報が登場することで、モーターライフはますます豊かになること間違いナシです。

Text/Atsushi TAMADA CG/Kenta KITAGAWA (ldk), Soma YOKOI